

団体役員の皆様



原発のない暮らしを求める

えひめ県民署名の会にご参加ください

伊方原発は活断層に近く、地震による原発事故の危険が指摘されています。事故が起きれば、住民が被ばくせずに避難することは困難です。

私たちは「えひめ県民署名の会」を設立し、知事あて署名の呼びかけ人を多数つくります。そして、全世帯にチラシを届け、対話を広げて署名を集めます。

参加いただく団体は、可能な範囲で、①貴会の内外で呼びかけ人を多数つくってください。そして呼びかけ人代表を若干名つくってください。②署名用紙やチラシ作成のためのカンパを広げてください。③6月からのチラシ配布と署名集めに人を出してください。

原発のない暮らしを求めるえひめ県民署名の会（えひめ県民署名の会）

【呼びかけ人代表】（50音順）

青木永六（四国中央市議）、浅野清子（今治市民）、浅野修一（宇和島市議）、安西賢誠（真宗大谷派専念寺住職）、安藤哲次（元高校教員）、池田亀菊（大洲9条の会）、泉英二（元愛媛大学副学長）、泉京子（市民の広場）、井谷カヨコ（元松山消費者団体連絡協議会会長）、今井正夫（愛媛労連議長）、今村高暢（医師・愛媛生協病院院長）、岩城泰基（宇和島市議）、宇都宮穂菜子（西予市民）、梅木加津子（大洲9条の会）、遠藤綾（八幡浜市民）、遠藤素子（伊方町民）、逢坂節子（社民党愛媛県連合代表・愛媛県議）、大崎義治（大洲9条の会）、大野恭子（原発さよなら四国ネットワーク）、大野新策（大洲9条の会）、大原英記（愛媛県平和運動センター）、大山幸子（I女性会議）、岡田武史（元サッカー日本代表監督・在今治）、奥田恭子（伊方原発をとめる会） 【裏面に続く】

【連絡先】 〒790-0003 松山市三番町5-2-3 ハヤシビル3F

電話 089-948-9990 FAX 089-948-9991 担当携帯 080-9839-6653（安藤）

郵便振替口座番号＝01600-9-133166 口座名称＝えひめ県民署名の会

ゆうちょ銀行口座番号＝16120-24263441 口座名称＝えひめ県民署名の会

ホームページ <http://www.ehime-kenminshomei.jp>

切り取り

当会は、「えひめ県民署名の会」に参加します。

団体名	ふりがな	住所	〒
電話番号		メール・アドレス	
団体名公表不可の場合×を書く	カンパ ー□1000 円 (複数口歓迎)	カンパ の届け方 円 (○を付ける)	・振り込む ・来訪者に預ける 来訪者氏名 ()

【1面からの続き】

小倉正（原発さよなら四国ネットワーク）、越智勇二（愛媛県平和運動センター）、梶原時義（松山市議）、柏義則（原発をなくす愛媛県民連）、片岡朗（愛媛民医連事務局長）、金繁典子（愛南町議）、川上哲夫（大洲9条の会）、菊池弘三（西予市民）、菊地多真子（大洲9条の会）、菊地弘（大洲9条の会）、城戸正紀（大洲9条の会）、草薙順一（弁護士・伊方原発をとめる会事務局長）、工水戸富士子（女性史研究家）、来島頼子（新日本婦人の会愛媛県本部長）、黒川美樹（今治市議）、河野修三（のむら9条の会）、河野朋子（大洲9条の会）、小崎愛子（松山市議）、小淵港（愛媛大学名誉教授）、小松正幸（元愛媛大学学長）、薦田伸夫（弁護士・伊方原発をとめる弁護団）、近藤康夫（新居浜高専名誉教授）、斉間淳子（八幡浜・原発から子どもを守る女の会）、坂尾眞（宇和島市議）、坂田進（日本キリスト教団新居浜梅香教会牧師）、篠田豊成（原発いらんぜ宇和島市民の会）、島本保徳（新社会党愛媛県本部書記長）、上甲勝彦（のむら9条の会）、末田真志（新居浜市民）、杉村千栄（松山市議）、須藤昭男（インマヌエル松山キリスト教会牧師）、澄田恭一（大洲9条の会）、清野良榮（松山大学教授）、曾根康夫（新居浜協立病院医師）、高岡大輔（美容室店主）、高橋章哲（西条市議）、武井里美（グリーンコンシューマ大洲副代表）、武井多佳子（松山市議）、立川百恵（元コープえひめ理事長）、田中克彦（愛媛県議）、田淵紀子（福島原発事故避難者裁判を支える会・えひめ）、垂水正和（真言宗観音寺住職）、鶴見武道（元愛媛大学教授）、寺下満憲（上島町議）、土居美智子（元砥部町議）、永井康徳（医師・ゆうの森理事長）、中尾寛（伊方等の原発をなくす県民連）、中川創太（弁護士・伊方原発をとめる弁護団）、中野隆博（大洲9条の会）、中村圭司（伊予市民）、中村嘉孝（松山市議）、西口孝（愛南町議）、西嶋吉光（弁護士、5・3愛媛憲法集会事務局長）、二宮美日（鬼北町民）、野垣康之（弁護士・福島原発事故避難者裁判えひめ弁護団）、野中玲子（子どもたちの未来を守る愛媛の会）、秦左子（愛媛有機農産協理事長）、林一幸（株愛媛音楽センター社長）、林紀子（日本共産党愛媛県委員会委員長）、飛鷹裕輔（四国中央市議）、平谷敬子（東温市民）、福田剛（愛媛県議）、古田隆（元上浮穴郡久万町教育長）、堀秀樹（西予市民）、益田紀志雄（道後ペテルホーム施設長）、松浦秀人（愛媛県原爆被害者の会事務局長）、松浦文子（伊方原発をとめる会）、松尾京子（原発さよなら四国ネットワーク）、松尾博史（松山大学教授）、松原弘宣（愛媛大学名誉教授）、松本修次（愛媛県平和運動センター議長）、松本誠一（松山市民）、真鍋知巳（医師・新社会党愛媛県本部委員長）、丸尾富士夫（宇和島市民）、光藤昇（松山大学教授）、宮本敦志（大洲9条の会）、宮本恵（日本バプテスト道後キリスト教会牧師）、三好平（四国中央市議）、向井公子（伊方原発をとめる会）、向井正次郎（前伊予市議）、村田武（元愛媛大学農学部教授）、森井正基（障害者問題を考える四国集会役員）、保田安勝（高齢者団体役員）、矢野庄一（大洲9条の会）、山中哲夫（松山市民）、山本勲（前鬼北町議）、山本万喜雄（聖カタリナ大学教授）、横田可賀（原発いらんぜ宇和島市民の会）、和気数男（のむら9条の会）、和田宰（伊方等の原発をなくす県民連）、和田弘子（伊方原発をとめる会）、和田満広（内子町民）、渡部昭（松山市議）、渡部研二（久万高原町民）、渡部伸二（愛媛県議）、渡部寛志（福島からの避難者・農業者）
(2017・4/27 現在 120人、敬称略、50音順)

【署名の要請事項の案は以下の通りです】

愛媛県知事 中村時広 様

要請事項

伊方原発をなくし
安心して暮らせる愛媛県にしてください

趣旨

福島第一原発事故は終わっていません。何万人もがふるさとに帰れません。各地で強い地震がおこり、南海トラフや伊方原発沖の中央構造線による巨大地震が心配されています。事故が起きれば、住民が被ばくせずに避難することは困難です。瀬戸内海は汚染され、くらしも産業も破壊されます。

原発の運転は、処分できない放射性廃棄物をふやし続けます。原発には費用がかかりすぎます。廃炉作業には何十年もかかり地域の雇用はなくなりません。原発をとめても電気は足りています。伊方原発をなくして、自然エネルギーへの転換をすすめ、安心して暮らせる愛媛県にしてください。

氏名	住所
署名期間は、2017年6月から2018年3月までです。	